

広報かづえ

四十三年度予算きまる

総額は八千四十八万円

三月の定例村議会が十一、十八の二日開かれ、四十三年度予算など十八議案が議決されました。四十三年度予算の総額は八千四十八万一千円で、県道改良、日田郡共同し尿処理場建設費、川辺小、中学校プール建設費が大きなものとなっています。このほか特別職(三役)、村会議員、村職員、その他委員の給料報酬等の引き上げがきまりました。

十一日は朝からの雨の中、役場職員は平均二千五百円(旧一万円)となっています。このほか教育委員の傍聴につめかけた約六十人の引き上げとなっています。村長は八万三千円(旧七万七千円)、助役七万二千円(旧六万円)、収入役六万五千円(旧五万円)、議長一万七千円(旧一万三千円)は、国家公務員の給与改定に伴って改定するもので、一万一千円、議員一万二

まず給与、報酬関係の議案が審議されました。これは、副議長一万四千円(旧一万二千円)、議員一万二

議の結果、原案のとおり議決されました。

四十二年度補正予算もきまる

つきに、四十二年度の補正予算が審議されました。

これは先きの給与、報酬の引き上げのほかに、小学校給食室のバーナー工事四

十八万円、小学校五年生のスチール机三十八万円、鯛生小学校ガードレール取付工事二十万円、鯛生中学校理科準備室工事二十万円、

川辺防火用水の水路工事費六十万円、日田郡共同し尿処理場建設負担金六十二万七千円、役場自動車買替費七十五万円が主なものです。この財源は村税の二百万円

の伸びと、国からの交付税六百六十七万円が主なものです。今度の補正によって四十二年度の予算の総額は二億十二万二千円となりました。

ハ工、力防除費に補助金

役場ではハエやカの部落共同防除に補助金を出しています。

今年は日本脳炎の流行が予想されていますが、これを防ぐためには、まず一番にハエやカを撲滅することです。この防除に必要な殺虫剤、防えき剤を部落共同で農協から買った場合、殺虫、防えき共に買ったところに二千円を補助することにしています。

殺虫剤や防えき剤は四月五月に撤布するのがもっとも効果があります。希望のあるところには、役場、農協の係りが指導に行きます

保険料は納めましたか?

あなたの国民年金の保険料は、納まっていますか。

保険料を何カ月も納めずにいると、金額が大きくなるばかりでなく、納めることがむづかしくなります。もし期限までに納めていないと、事故にあつた場合、障害年金母子年金などが受けられません。年がいつても老令年金も受けられなくなります。

ほんの二、三ヶ月末納があつたため、年金を受けられなかった気の毒な方もいます。年金の被保険者で、長期療養中、あるいは低所得で保険料を納めることがむづかしい方には、保険料の免除をする制度もありますので、役場の年金係で手続きをして下さい。まだ加入していない方は早く加入して下さい。年金をかけていた方で、会社や事業所などに勤めるようになった方は、年金をけなくてよいようになりま



第一回定例議会



傍聴する婦人会員

プール建設費7,326千円

川辺小・中学校に

43年度一般会計予算

(才入)

款	予算額 (千円)	%
1 村 税	27.442	34.09
2 自動車取得税交付金	1	
3 地方交付税	35.000	43.48
4 交通安全対策特別交付金	1	
5 分担金及び負担金	837	1.03
6 使用料及手数料	380	0.47
7 国庫支出金	3.473	4.31
8 県支出金	1.443	1.79
9 財産収 入	458	0.56
10 寄 付 金	1	
11 繰 入 金	1	
12 繰 越 金	3.000	3.72
13 諸 収 入	8.044	9.99
14 村 債	400	0.49
合 計	80.481	100.00

(才出)

款	予算額 (千円)	%
1 議 会 費	3.952	4.91
2 総 務 費	21.828	27.12
3 民 生 費	6.710	8.33
4 衛 生 費	3.654	4.54
5 農 林 水 産 業 費	5.401	6.71
6 商 工 業 費	235	0.29
7 土 木 費	7.025	8.72
8 消 防 費	1.836	2.28
9 教 育 費	22.763	28.28
10 災 害 復 旧 費	427	0.53
11 公 債 償 還 費	5.649	7.01
12 諸 支 出	1	
13 予 備 金 費	1.000	1.24
合 計	80.481	100.00

才入の一位は 地方交付税

四十三年度予算は八千四百一十千円とさまりました。収入がどうなっているか、支出は村民のためにどのように使われることになっているか、をみてみましょう。

収入で一番大きいのは地方交付税です。これは国が県や、市町村の財源保障のため規模に応じて交付されるものです。つきに村税が大きくなっています。村税の内訳は、村民税九百四万四千円、固定資産税七五九万一千円、軽自動車税四二万七千円たばこ消費税三百

観光を期待される下釜ダム



四十万六千円、電気ガス税三百一十五千円、鉱山税一六万八千円、木材引取税三七万九千円となっています。交付税と村税、それに繰越金が村で自由に使える財源の主なもの。このほか、分担金は保育園の保

護者負担金が計上されていきます。国庫支出金、県支出金には、保育園補助金百三十五万円、小中学校の補助金百四十四万円、農業関係補助三八万円などが主なものとなっています。諸収入には川辺小、中学校のプール補償費七三二万五千円が含まれています。

はじめて観光 費を計上する

才出の費目別の予算は、別表のようですが、この中の事業費をみてみましょう。まず民生費の中には、保育園の経費二四万五千円があります。四十三年度からは、保母を一名増員し、三

名にします。このほか老人クラブ、母子会などの援助をすることになっています。衛生費の中には、四十二年から工事にかかっている日田郡共同し尿処理場の工事負担金一八万円と、小児マヒ、インフルエンザ、結核などの予防費一二四万九千円があります。

農林水産業費の中には、農協助成費四四万五千円、農業共済への援助百二万六千円、梅栗の苗木援助十萬六千円、森林組合の林道管理援助九十万円などがあります。

は本格的に観光開発をすることにしています。土木費の中には、県道改良のための村負担金二百万円があります。これは今年度予算額の約八百万円の一部で、県の道路予算がきまつたあと、村の分も追加することになっています。このほか村道の管理費一六四万円が含まれています。

消防費では、団員報酬四十万八千円、補償組合負担金二九万二千円のほか七十万円、ポンプ二台を丸蔵鯛生分団に配置することにしています。

教育費は、教育委員会費二二万七千円、小学校費七四万六千円、中学校費四八万七千円、社会教育費六四万円、保健体育費七五万三千円、となっています。小学校費は生徒一人当たり一万二六一五円、中学校は一人当たり一万六二二三円になります。保健体育費には、川辺小中学校のプール建設費七三二万六千円が含まれています。

公債費は、村がこれまでいろいろな事業をするさい借りた金の返さい分です。

技術を求めて就職

今春卒業の中学生

今年も中学を終えた百一十八名の生徒が、社会に、上級学校にと果立ってゆきました。全国的には八十%以上の高校進学のあるなかで、本村はどうか、中津江中学校を例にとって、進学就職をさぐってみました。中津江中では、八十二名が卒業し、男、女は半々で四十一名づつ、進学が三十三名(四〇、二%)、就職三名(四〇、二%)、就職

県が十八名、その他の県が二十名となっています。就職する生徒も、非常に学習意欲が強く、日田市に就職した七名のうち、男子五名が定時制高校に、女子二名が夜間の洋裁学校に、また県外就職のうち六名が昼間定時制に入学しました。進路の決定にさいしてはこの子には、充分技術を身につけさせたい」、「後では家業をつがねばなりませんので、それを見通した進路を」という親が多く、学校でも一人々々にあった就職や進学を慎重にえらんでいます。

はとんどが、卒業後は家をたてよう。そのために風のない。暖かい日をえらんで下さい。特に冬に不足しがちなビタミンDが、日光に当たると体内にでき、骨が強くなります。このように無料のビタミンDをとって、骨の発育を助けて、丈夫な子供にして下さい。子供にかぎらず、大人も大切です。暖かい日はスカートに着がえて、十分に日に当りましょう。村では毎月乳児学級を、毎木曜には乳児相談を開いています。乳児学級には出来るだけ参加しましょう。学級に來れなかつた方は木曜の乳児相談日を大いに利用して下さい

皆さんお元気で

大雪で寒かった冬も終り草木の緑が目にしみる頃となりました。そろそろ田植の準備で忙しくなりかけたことでしょうか。私がこの村に赴任して来て、早や二

年で、今年の三月をもってこの村を去ることになりました。この二年のあいだ、皆様の暖かい御援助をうけ、無事大任を終らせて頂き、本当に有難うございました。中津江は日ごとに発展しています。何年かさき私がこの中津江を訪れた時は見ちがえるほど変わっている事と思います。保健衛生も同

様で日々進歩しています。保健婦を上手に使って下さい。ばらしい村を築き上げていただきたいと思ひます。駐在保健婦宮本典希子

よろしくお願 いいたします



中津江は日ごとに発展しています。何年かさき私がこの中津江を訪れた時は見ちがえるほど変わっている事と思います。保健衛生も同



県職員の宮本さんが転任したあとに、村の職員として、武原弘美さんが、新保健婦にきまりました。田ノ口部落出身で、武原弘さんの次女です。日田校を卒業したあと、県立厚生学院に入学し、四十二年看護婦科、今春保健婦科を卒業しました。これまで、学校ではいろいろと勉強して来ていますが、なにしろ保健婦なり立てのほやほやです。よろしくお願ひします

赤ちやんに日光浴を

本を貸します

県の移動図書館が、いつも教育委員会に六十冊の本を置いています。一般の方に本を読んでもらうためです。小説、つり、基などいろいろのがあります。役場に來たついでに借りてみて下さい。

津江の観光開発を

協議会が発足する

「下釜ダム完成後の観光開発をどう進めて行くか」をテーマに、村は去る一月関係者を集ってもらい、今後の観光対策について話し合ってもらいました。

ダム見物に来たお客が、津江スカイライン、杉なみバイパスまで足を伸ばし、田ノ口からの、九重、阿蘇の大展望、巢山の花園な

内の主要なところに観光案内板を立てる、などがきまりました。

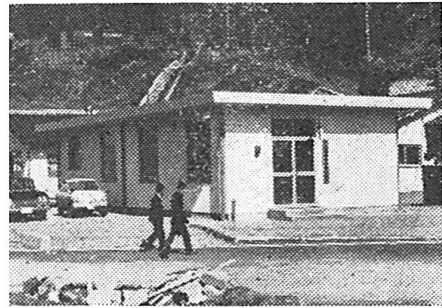
このほか、会の規約を作ると共に、会長に川津一人

氏、副会長に矢原金吾、斉藤隆一の両氏を選びました

登記所が新団地に落成する

栃原の新団地に、白い装いの登記所ができました。いままでのように、せま

写真は登記所



ニューカッスルの予防を

日田市の高瀬や、新治町にニューカッスル病が発生し、日田市はその対策に乗り出しています。

養鶏家にとって、非常におそろしいこのニューカッスル病の予防を、もう一度考えてみましょう。養鶏を

ごろから、病気をうつさないようにいつも気をつけなくてはなりません。ニューカッスルは、これ以外の病

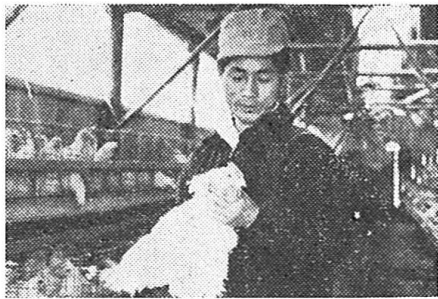
を鶏舎の中に入れない、他人の鶏舎の中に入らないようにしましょう。この病気は消毒に非常に弱いので、

健康な鶏よりも、弱い鶏の方がかゝりやすいので、いつも健康な鶏にしておきま

入口にクレゾールなどの消毒剤を入れた容器を置いておき、鶏舎に入るとき足を消毒して入るようにしましょう。箱や鶏舎の消毒もしましょう。

伝染経路には、古い卵の箱、廃鶏を集めて回る車、

飼料をはこぶ車や人、街頭で売っているヒナ、などが考えられます。農協が取扱っている関係ではその心配がないようですが、以上のような事に充分注意をいたしましょう。



四月末杉タマバエ防除実施

杉タマバエのヘリコプターによる防除が四月二十五日から四月三十日までおこなわれます。

作草、黒谷、平野、鶴田地区と野田、祝川間の区域の四地区となっております。

防除の薬りにBHCの三パーセントを使いますので防除地区内の家庭では次のことに注意して下さい。

- 一、飲用水を直接流水からとっているところは撤布から三日くらい使用をさけて下さい。
- 二、洗たく物は散布した日はさけてください。
- 三、蜜蜂はBHCに弱いので、撤布地区外に一週間くらい避難させるか、適切な方法をして下さい。

部落だより

宮田部落が三月二十日に水没予定地から、「おだいづ様」二十体を部落内にうつし、お祭りをしました。

この、おだいづ様は全部で百体ほどあり、旧小村部落に住んでいた川良某という方が刻んだといわれています。今度の下釜ダムでこのうちの二十体が水にしずむことになったため、部落の人達が



安全なところに移し供養の祭りをしたものです。これからは毎年三月二十一日に祭りをすることにしています。